

令和4年度「OPEN YOKOHAMA」を音で表現するサウンドロゴに関するアンケート」 集計結果の活用状況

アンケートテーマの担当部署が、アンケート結果をどのように受け止めたのか、
事業にどのように活用しているのかなど、集計結果の活用状況をご紹介します。

1 アンケート結果の事業等への活用状況

皆さまにご回答いただいたアンケート結果については、サウンドロゴを制作する際の参考とさせていただきます。また、今後、より多くの方にサウンドロゴに対して愛着をもっていただけるよう、様々な場面においてサウンドロゴを活用していきます。

2 アンケートを実施した感想

Q3の「横浜市歌をモチーフとした音を聞いて、ステートメント（横浜の未来像）に表されているような横浜の魅力や特徴が感じられますか」の質問において、「ア」とても感じる」及び「イ感じる」と答えた方が63.2%で高かったことに加え、Q4では横浜市歌に対して肯定的なご意見が多かったことから、本当に多くの方々に横浜市歌が親しまれていることが改めてわかりました。制作するサウンドロゴについても市歌同様、皆さまに愛される音にしていきたいと思えます。

3 担当部署のeアンケートメンバーへのメッセージ

このたびは、アンケートにご協力いただきありがとうございました。

サウンドロゴに関する率直なご意見をいただくことができ、サウンドロゴの制作や使用するシチュエーションを検討する際に大変参考になりました。今後も、サウンドロゴの普及啓発など、横浜の都市ブランド醸成に向けた取組を推進していきます。

担当：政策局広報戦略・プロモーション課

ヨコハマ e アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。